



臨床医学研究のお知らせ

聖路加国際病院では、将来の医療を向上させるため、臨床医学研究を行っています。つきましてはご理解の上、ご協力をお願い申し上げます。なお、個人情報は厳重に管理させていただきます。

研究計画や研究方法に関する資料をお知りになりたい場合は、他の患者さんの個人情報や研究全体の目的や進行に支障となる事項以外はお知らせすることができます。ご質問がありましたら下記連絡先にお問い合わせください。

この調査では、ご協力を拒否することも自由です。もし、研究へのデータ・試料の利用を望まない場合は、下記の連絡先までご連絡いただくか、医療スタッフへ申し出てください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

【照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先】

住所：〒104-0044 東京都中央区明石町 9-1

電話：03-3541-5151

担当者の所属・氏名 女性総合診療部 栗原美晴

【研究責任者】

聖路加国際病院 女性総合診療部 栗原美晴

胎盤の位置異常もしくは双胎妊娠（双子）の方を対象とした研究

1.研究の対象

胎盤位置異常もしくは双胎妊娠合併を他院または当院で診断され、2003年7月-2024年4月に当院で出産された方

2.研究の目的・方法

現在胎盤位置異常合併妊娠においては、妊娠32週末をめぐり早産児管理が可能な施設での管理が推奨されていますが、双胎妊娠を合併した場合の妊娠分娩転帰はその希少性から明らかになっておりません。今回双胎合併妊娠の胎盤位置異常症例の分娩時期を始めとした妊娠分娩転帰を明らかにすることを目的としております。胎盤位置異常合併の双胎妊娠群との比較対象として、胎盤位置異常合併または双胎妊娠の分娩症例も研究の対象としております。

なお、この調査では通常保険診療以外の医療行為はなく、診療録（カルテ）に記載される内容についての調査のみとなります。

調査期間は当法人研究機関の長による実施許可後～2025年5月31日までの予定です。該当データの利用開始は、2024年10月21日を予定しております。

3.研究に用いる試料・情報の種類

カルテ番号、年齢、分娩週数、胎盤病理、分娩時出血量 等